

着床式潮流発電システムの1MW機実用化に関する総合的研究

清瀬, 弘晃

<https://doi.org/10.15017/1807098>

出版情報：九州大学, 2016, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：全文ファイル公表済

氏名	清瀬 弘晃			
論文名	着床式潮流発電システムの1MW機実用化に関する総合的研究			
論文調査委員	主査	九州大学	教授	胡 長洪
	副査	九州大学	教授	吉田 茂雄
	副査	九州大学応用力学研究所	准教授	鳥谷 隆
	副査	長崎大学	教授	経塚 雄策

論文審査の結果の要旨

本論文は、日本初の商用機の開発を目指して、1 MW クラス潮流発電装置に関わる要素技術（ブレードの高性能化、発電装置に対する遠隔操作システムの確立、海洋生物付着による熱交換器性能低下の防止、発電機基礎部の軽量化、浮沈式ナセルの昇降制御・曳航の方法）に対する研究を行って成果を纏めており、海洋工学上寄与するところが大きい。よって、本論文は博士（工学）の学位論文に値するものと認める。